

主要疾患の診療内容

【耳領域】

慢性中耳炎（真珠種性中耳炎含む）

鼓膜の単純穿孔に対しては、日帰りでの鼓膜形成術を行っています。鼓室形成術に関しては、2017年4月より最新のドリルシステムを導入し、手術を行っています。できる限り、外耳道形態の温存と聴力改善を目指した方法で行います。

小児中耳炎

急性中耳炎に関しては、薬物治療の進歩や選択肢の増加、またワクチン接種により、鼓膜切開術や鼓膜チューブ留置術が必要な難治性の中耳炎は減少傾向にあります。滲出性中耳炎に対しては、薬物治療をしながらオトベントを用いた自身での耳管通気療法も積極的に勧めています。アデノイド肥大を伴う難治性の中耳炎に対しては、鼻内視鏡下でのアデノイド切除術を行い、特に耳管咽頭口周囲の残存がないようにしています。

突発性難聴

ステロイドと循環改善薬の全身投与による治療を行っています。治療効果が乏しい場合には、追加治療として早い段階でのステロイド鼓室内投与を行っています。

顔面神経麻痺

ステロイド全身投与と抗ウイルス剤による治療を行い、後遺症予防のためのリハビリテーションも指導しています。手術やボトックス注射が必要な場合には、愛媛大学病院へ紹介しています。

めまい

良性発作性頭位めまい症、メニエール病、前庭神経炎などの一般的な内耳性のめまい疾患を多く診ています。詳細な問診と、眼振検査による診断を重視しています。必要に応じて、頭部の画像検査も施行します。診断や治療に難渋する場合には、愛媛大学病院のめまい専門医に相談しています。急性期のめまい症状により自宅での生活が困難な場合には、入院での治療も勧めています。

加齢性難聴、耳鳴

加齢による難聴は誰にでも起こることですが、難聴はコミュニケーションを妨げ、活力や社会性の低下を招き、認知症やうつ病との関連も報告されています。積極的に補聴器を使用して、脳を刺激し、活性化させることが大切です。また、耳鳴は難聴に伴って起こる場合がほとんどです。補聴器には、耳鳴に対する不快感を軽減させる効果もあります。当科では月に数回、補聴器店と連携して補聴器外来をしています。

【鼻領域】

鼻手術全般について

2016年より4Kイメージセンサーカメラシステムを用いた内視鏡や、マイクロデブリッターを導入し、安全かつ短時間で負担の少ない手術が可能となりました。以前は顔面皮膚切開や歯齦切開が必要だった疾患に対しても、内視鏡手術の適応拡大を図っています。入院期間や麻酔方法に関しては患者様と相談し、短期入院や、場合によっては日帰りで手術を行うこともあります。

鼻中隔彎曲症

鼻閉症状があれば積極的に勧めています。当科では合併症予防のため、できるだけ軟骨や骨を温存した方法で行っています。場合によって、粘膜下鼻甲骨切除術を併用して行います。

アレルギー性鼻炎

薬物治療が主体となります。内服薬も点鼻薬も様々な種類がありますので、年齢や症状に合わせて、様々な組み合わせや使用方法で治療しています。薬物治療で効果不十分な場合には、後鼻神経切断術を勧めています。舌下免疫療法をご希望の場合は、小児科のアレルギー専門医に紹介し、治療していただいています。成人の患者さんでも対応可能です。

慢性副鼻腔炎

まずは薬物治療を行いますが、治療抵抗性の場合は内視鏡手術を勧めています。好酸球性副鼻腔炎に対する手術治療が増加傾向にあります。好酸球性副鼻腔炎は指定難病ですので、中等症以上であれば医療費の補助を受けることができます。

【口腔、咽喉頭領域】

扁桃炎、扁桃周囲膿瘍

急性期の炎症に対しては、病状によって入院での点滴治療を行っています。慢性（習慣性）扁桃炎の場合、一般的な手術適応は、年に3～4回以上の反復といわれていますが、扁桃周囲膿瘍や、高度な炎症で入院治療を要した場合などは、頻度が少なくても手術を勧めています。

閉塞性睡眠時無呼吸症候群

小児では、口蓋扁桃肥大とアデノイド肥大による上気道狭窄が原因となるため、手術の適応となります。成人では肥満が関与していることが多いため、手術の適応となるケースは少ないです。

声帯ポリープ、声帯結節

まずは薬物治療や、声の衛生指導を行います。改善がみられない場合は、喉頭微細手術を行っています。

唾石症

大唾液腺には、耳下腺、顎下腺、舌下腺がありますが、唾石はほとんどが顎下腺管内にできます。管内にある唾石は多くの場合、口腔内から摘出可能です。しかし、顎下腺内に唾石が存在する場合には、顎下腺そのものの摘出が必要となります。

【頭頸部腫瘍】

良性腫瘍

唾液腺腫瘍や甲状腺腫瘍、頸部嚢胞性疾患などの手術を行っています。

悪性腫瘍

口腔癌（舌癌）、咽頭癌、喉頭癌、甲状腺癌、唾液腺癌、鼻副鼻腔癌、悪性リンパ腫などがあります。早期発見、早期治療が重要です。診断がつき次第、治療可能な他施設へ紹介しています。